

令和4年度

図書館評価 (目標)

和歌山県立図書館

図書館評価 実施要項

1 図書館評価の趣旨

和歌山県立図書館は、運営の改善と図書館サービスの向上等を図るために、図書館法第7条の3に基づき、図書館評価を行う。

【参考 図書館法抜粋】

(運営の状況に関する評価等)
第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るための必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

2 図書館評価の構成と方法

(1) 評価の項目及び指標等

評価項目	指標項目数
1 読書活動の推進に関して	7
2 市町村立図書館等への支援に関して	2
3 サービスの充実に関して(情報の提供等含む)	8
4 資料の収集及び保存に関して	2
5 文化情報センターに関して	6
計	25

<参考>

地域等への貢献状況の紹介	11
--------------	----

(2) 指標項目の評価等

① 数値目標の設定等

前年度まで(過去3年間程度)の実績、本年度の施策及び取組等を勘案して、各指標毎に、当該年度の数値目標の設定を行うとともに、改善方策を含めた取組を定める。

② 評価方法

評価は、当該年度の実績と目標値をもとに、下記に示す「指標項目の評価基準」で客観的に行う。

③ 指標項目の評価基準

評価	達成状況
A(達成)	当該年度実績が前年度実績と当該年度目標の両方を超えている。
B(ほぼ達成)	当該年度実績が前年度実績、又は、当該年度目標のどちらかを超えている。
C(達成できていない)	当該年度実績が前年度実績と当該年度目標の両方に達していない。

(4) 評価項目の評価等

① 評価方法

評価項目内の指標項目の評価をもとに、下記に示す「評価項目の評価基準」で客観的に行う。

② 評価項目の評価基準

評価	達成状況
達成	A及びBの割合が100%(Aの割合が2/3以上)
ほぼ達成	A及びBの割合が80%~100%未満(Aの割合が1/3以上)
概ね達成	A及びBの割合が60%~80%未満
達成できていない	A及びBの割合が60%未満

3 図書館評価の公表等

公表については、下記の手順で、ホームページ等で行う。

(1) 当該年度の目標値等を設定した時点で第1回目(目標)の公表を行う。

(2) 次年度当初に、当該年度実績値をもとに評価・検証等を行い、改善策及び次年度の取組等を検討し、第2回目(結果)の公表を行う。

令和4年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R4年度の目標		R4年度の状況		R4年度 目標達成率 (%)	評価
		R元年度 実績値	R2年度 実績値	R3年度 実績値 (A)	R4年度 目標値 (B)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (B/A)	R4年度 実績値 (C)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (C/A)		
1 読書活動の推進に関して										
①	お話し会参加人数	1,775	372	317	450	142.0%				
	(本館)	995	55	105	200	190.5%				
	(紀南)	780	317	212	250	117.9%				
②	図書館ウォッチング 参加人数	472	170	191	200	104.7%				
③	手づくり紙芝居 コンクール応募点数	37	22	29	30	103.4%				
④	ビブリオバトルの 参加人数	1,154	792	1,019	1,100	107.9%				
⑤	POPコンクールの 参加人数	573	655	541	550	101.7%				
⑥	学校への支援 (資料貸出冊数)	17,768	16,706	18,185	18,600	102.3%				
	(本館)	14,966	12,828	14,133	15,000	106.1%				
	(紀南)	2,802	3,878	4,052	3,600	88.8%				
⑦	学校への支援 (出張講座回数)	33	7	13	15	115.4%				
	(本館)	20	3	8	10	125.0%				
	(紀南)	13	4	5	5	100.0%				
※ ④ビブリオバトルの参加人数、⑤POPコンクールの参加人数は、「中高生読書まつり」として実施										
【現状】										
<ul style="list-style-type: none"> ・【本館】ボランティアによるお話し会は段階的に再開しつつある。[①] ・新型コロナウイルスの影響により減少していた図書館ウォッチングの参加者数は回復傾向にある。[②] ・新型コロナウイルス感染対策により中止になった地域大会もあったが、対策も講じ昨年よりはバトラー・オーディエンス共に増加した。[③] ・生涯学習課主催事業「高校生向け講座」への講師派遣により昨年度より増加した。[⑦] 										
【目標達成のための改善点及び取組等】										
<ul style="list-style-type: none"> ・お話し会は今後も感染症対策に配慮した上で実施していく。[①] ・手づくり紙芝居コンクールについては、過去の受賞作の展示や、学校等へ紙芝居の作り方講習の出張講座利用を積極的に広報するなど、紙芝居に関心をもってもらえる取り組みに努め、コンクール応募点数及び当日観覧者の増加を目指す。[③] ・ビブリオバトルについては市町村の相談に応じ、地域大会が円滑に開催できるように努める。[④] ・学校への支援は生涯学習課と連携をとり、ニーズを広げ、支援回数の増加を目指す。[⑦] 										
【全体評価】 《 》										
○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】										
○課題及び改善点										

令和4年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R4年度の目標		R4年度の状況		R4年度 目標達成率 (%)	評価
		R元年度 実績値	R2年度 実績値	R3年度 実績値 (A)	R4年度 目標値 (B)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (B/A)	R4年度 実績値 (C)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (C/A)		
2 市町村立図書館等への支援に関して										
	① 貸出冊数	22,013	19,572	23,237	23,250	100.1%				
	(本館)	15,089	12,543	15,523	15,850	102.1%				
	(紀南)	6,924	7,029	7,714	7,400	95.9%				
	・図書館・図書室	14,461	13,949	16,509	16,700	101.2%				
	(本館)	11,521	10,590	13,017	13,300	102.2%				
	(紀南)	2,940	3,359	3,492	3,400	97.4%				
	・その他団体	7,552	5,623	6,728	6,550	97.4%				
	(本館)	3,568	1,953	2,506	2,550	101.8%				
	(紀南)	3,984	3,670	4,222	4,000	94.7%				
	② 市町村に対する 支援件数	37	22	37	44	118.9%				
	(本館)	19	12	29	30	103.4%				
	(紀南)	18	10	8	14	175.0%				
	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体貸出、協力貸出ともに貸出冊数は増加した。[①] ・【本館】市町村訪問と市町村支援の件数の両方が増加した。[②] ・市町村支援の増加は生涯学習課主催事業「地域人材養成講座」への講師派遣による影響が大きい。[②] 									
	<p>【目標達成のための改善点及び取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用の少ない市町村を対象に、個別に担当者に説明を行う等、制度の利用促進を行う。[①] ・団体貸出は担当者の異動等により利用されなくなる場合があるため、継続的な利用促進に努める。[①] ・市町村支援については、引き続き、それぞれの市町村の実態に合った支援を行っていく。[②] ・コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、適切な制度利用に努める。[②] 									
	<p>【全体評価】 《 》</p> <p>○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】</p>									
	○課題及び改善点									

令和4年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R4年度の目標		R4年度の状況		R4年度 目標達成率 (%)	評価
		R元年度 実績値	R2年度 実績値	R3年度 実績値 (A)	R4年度 目標値 (B)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (B/A)	R4年度 実績値 (C)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (C/A)		
3 サービスの充実に(情報の提供等含む)										
①	入館者数	480,892	312,402	342,843	353,000	103.0%				
	(本館)	385,027	240,392	262,400	270,000	102.9%				
	(紀南)	95,865	72,010	80,443	83,000	103.2%				
②	貸出冊数	581,214	463,109	441,449	600,000	135.9%				
	(本館)	465,607	355,832	326,684	450,000	137.7%				
	(紀南)	115,607	107,277	114,765	150,000	130.7%				
③	貸出人数	170,520	140,117	134,697	142,000	105.4%				
	(本館)	139,616	110,977	103,546	110,000	106.2%				
	(紀南)	30,904	29,140	31,151	32,000	102.7%				
④	レファレンス件数	36,664 (20,563)	27,674 (15,613)	26,345 (15,287)	27,700 (15,700)	105.1%				
	(本館)	27,175 (17,498)	20,740 (13,310)	20,021 (12,568)	20,100 (13,000)	100.4%	()			
	(紀南)	9,489 (3,065)	6,934 (2,303)	6,324 (2,719)	7,600 (2,700)	120.2%	()			
⑤	南葵音楽文庫 利用者数	1,172	316	404	420	104.0%				
	(南葵音楽文庫閲覧室入室者数)	1,024	61	68	70	102.9%				
	(アカデミー参加人数)	148	255	336	350	104.2%				
⑥	ホームページ アクセス数	260,445	234,840	212,735	220,000	103.4%				
⑦	展示 (情報発信に関するもの)	79	75	76	78	102.6%				
	(本館)	24	23	29	30	103.4%				
	(紀南)	55	52	47	48	102.1%				
⑧	新聞報道された件数	71	73	63	65	103.2%				
※ ④レファレンス件数の()は書庫出納件数(内数)										
【現状】										
<ul style="list-style-type: none"> 入館者数は増加、貸出冊数、貸出人数は減少している。一人当たりの貸出冊数は昨年度と同程度となった。[①、②、③] レファレンスの件数は新型コロナウイルスの影響もあり、昨年度に引き続き減少した。[④] 南葵音楽文庫閲覧室入室者については新型コロナウイルスの影響がまだ有るが、アカデミー参加者は定着してきている。[⑤] 企画展示の回数は昨年度と同程度となった。[⑦] 										
【目標達成のための改善点及び取組等】										
<ul style="list-style-type: none"> SNS(Facebook)を活用した情報発信を行いホームページへのアクセスにつなげる。[⑥] 南葵音楽文庫アカデミーの新規参加者を増やせるよう広報等に努める。[⑤] 企画展示及び他機関との連携展示を通じ、相互に広報を行うことで貸出人数及び冊数の増加を目指す。[②、③、⑦] 										
【全体評価】 《 》										
○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】										
○課題及び改善点										

令和4年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R4年度の目標		R4年度の状況		R4年度 目標達成率 (%)	評価
		R元年度 実績値	R2年度 実績値	R3年度 実績値 (A)	R4年度 目標値 (B)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (B/A)	R4年度 実績値 (C)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (C/A)		
4 資料の収集及び保存に関して										
①	蔵書冊数	1,049,197	1,063,719	1,076,414	1,092,674	101.5%				
	(本館)	810,378	825,903	837,113	849,173	101.4%				
	(紀南)	238,819	237,816	239,301	243,501	101.8%				
②	特色ある資料の状況	246,025	250,355	255,619	260,636	102.0%				
	・郷土資料冊数	93,505	94,744	96,701	98,018	101.4%				
	(本館)	73,096	73,987	75,418	76,418	101.3%				
	(紀南)	20,409	20,757	21,283	21,600	101.5%				
	・児童書	152,520	155,611	158,918	162,618	102.3%				
	(本館)	94,737	97,330	99,268	101,768	102.5%				
	(紀南)	57,783	58,281	59,650	60,850	102.0%				
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書冊数は全国^(※1)20位(令和4年3月31日現在)[①] ・蔵書冊数のうち児童書冊数は平成30年調査開始(平成29年度実績)以降、5年連続で全国^(※2)1位。(令和4年3月31日現在)[①] ・【本館】郷土資料や児童書の収集に努め、郷土資料は目標値を上回ることができた。[②] <p>(※1)(※2)公益社団法人日本図書館協会『日本の図書館』調査による</p>										
<p>【目標達成のための改善点及び取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【本館】基本資料は県民の課題解決に役立つ資料を収集し、郷土資料(和歌山県に関する資料)は網羅的に収集する。[①、②] ・【本館】「人権」「仕事」「防災」「がん」「認知症」「子育て」関連資料は重点的に収集し、時事問題に関する資料も収集する。[①] ・【本館】児童資料は、調べ学習や大型絵本、シリーズ本、良質な絵本や児童書やヤングアダルト(中高生)資料を収集する。[②] ・【本館】書庫の収容能力を考慮し、厳選して選書していく。[①] ・【紀南】基本資料・郷土資料・児童資料について、広く県民に役立つ資料を収集する。[①、②] 										
<p>【全体評価】 《 》</p> <p>○達成状況等 【A()% B()% C()%】</p>										
○課題及び改善点										

令和4年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R4年度の目標		R4年度の状況		R4年度 目標達成率 (%)	評価
		R元年度 実績値	R2年度 実績値	R3年度 実績値 (A)	R4年度 目標値 (B)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (B/A)	R4年度 実績値 (C)	R3年度 実績値に 対する比率 (%) (C/A)		
5 文化情報センターに関して										
①	入館者数	66,125 (22,774)	32,431 (5,826)	54,675 (10,244)	57,000 (12,000)	104.3%				
②	視聴覚資料の 利用件数	8,135	4,267	3,929	4,300	109.4%				
	(DVD・ビデオ)	5,494 (5,423)	2,527 (2,531)	2,586 (2,568)	2,830 (2,800)	109.4%				
	(CD)	2,641 (1,585)	1,740 (1,002)	1,343 (774)	1,470 (840)	109.5%				
③	体験教室等への 参加人数	14,735	3,423	2,758	3,090	112.0%				
④	県民カレッジの 登録講座数	1,166	988	900	920	102.2%				
⑤	県民カレッジの 登録者数	6,671	6,714	6,800	8,000	117.6%				
⑥	施設の利用件数	251	119	177	190	107.3%				
	(メディア・アート・ホール) (講義・研修室)	146 105	50 69	115 62	120 70	104.3% 112.9%				
<p>※ ①入館者数の()はメディア・アート・ホール及び講義・研修室の利用者数で内数 ②視聴覚資料の利用件数の()は、利用人数</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 館内空調工事及びメディア・アート・ホール音響改修工事が終了したこと、自習スペースを設置したことで入館者数と施設利用件数は増加したが、新型コロナウイルスの影響で伸びが少ない。[①、⑥] 新型コロナウイルス感染症の影響により、教室等複数の人数で行うものやAVラウンジ(視聴覚資料)利用者は減少した。[②、③] 県民カレッジにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響で講座登録数は減少しているが、登録者数は目標を達成できた。[④、⑤] <p>【目標達成のための改善点及び取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入館者数の増加を図るため、広報に努める。[①、⑥] 視聴覚資料の利用件数の増加を図るため、貸出上限数の検討を行うとともに、利用者のニーズの把握に努め、所蔵の充実を図る。[②] 遊ing等体験教室の内容充実を図り、参加人数増加に努める。[③] きのくに県民カレッジについては、引き続き各市町村の新規講座の登録数及び登録者数の増加を図るよう広報等啓発活動に努める。[④、⑤] <p>【全体評価】 《 》 ○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】</p> <p>○課題及び改善点</p>										